

14 新型コロナウイルス感染拡大への対応について

- (1) 新型コロナウイルス感染拡大により、集合研修が実施できない場合には、ウェブ会議システム「Webex meetings」を利用してオンライン配信でのみ実施します。
- (2) 集合研修実施の可否の最終判断は、9月下旬までに行います。集合研修が実施できない場合は会場参加申込者へのみ、メールでWeb参加の詳細を連絡します。
- (3) 新型コロナウイルス感染拡大防止対策については、宮城県の方針に準じて行います。

15 非常変災時における対応について

- (1) 研修当日に非常変災が発生又は特別警報が発令されている場合は、開催を延期あるいは中止します。その場合、宮城県図書館ホームページ「宮城県図書館からのお知らせ」に朝8:00に掲示しますので、各自確認してください。
- (2) 研修開催中に非常変災が発生した場合は、適切な避難誘導に努めます。

16 その他

- (1) 研修開催に先立ち、受講者と宮城県図書館との間で「Webex meetings」の接続テストを実施します。詳細は別途受講者に通知します。
- (2) 旅行、宿泊、昼食の斡旋は行いませんので、各自御手配ください。
- (3) 会場へのアクセスについては、下記のとおりです。宮城県図書館のホームページからも御確認いただけます。
(<https://www.library.pref.miyagi.jp/>)

■自家用車御利用の場合

○仙台市内からの場合(その1)

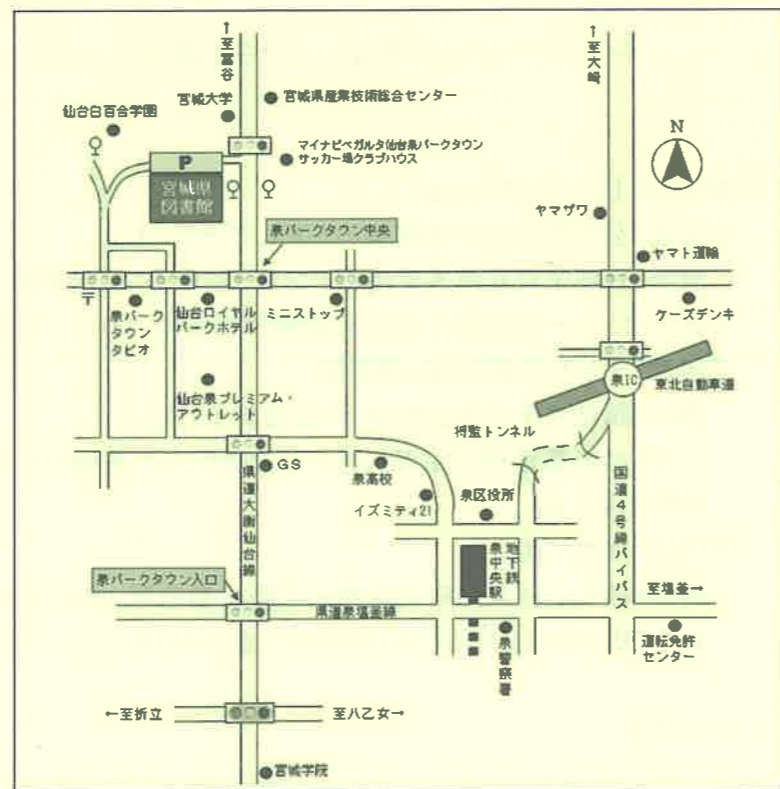
- (1) 国道4号線バイパスを大崎方面に進む。
- (2) 東北自動車道泉インターチェンジを越えてから2つ目の信号を左折する。
- (3) 約4km先の右手側です。

○仙台市内からの場合(その2)

- (1) 県道大衡仙台線(水の森~桜ヶ丘~宮城学院女子大学前~長命ヶ丘)を北進する。
- (2) 泉パークタウン入口から約2km先の左手側です。

○大崎方面からの場合

- (1) 国道4号線バイパスを仙台方面に進む。
- (2) 仙台市境から2つ目の信号を右折する。
- (3) 約4km先の右手側です。



■地下鉄とバスで来館されるとき

地下鉄泉中央駅から宮城交通バスをご利用ください。

「泉パークタウン方面」宮城大学・工業団地経由泉パークタウン車庫前行、テクノヒルズ東行(バスプールの3番のりば)

です。将監殿経由は6番乗り場から御乗車ください。

「宮城県図書館前」が最寄りのバス停です。(乗車時間:20分~30分)

令和4年度

図書館地区別(北日本)研修 開催要項

1 趣旨

図書館地区別研修は、図書館法(昭和25年法律第118号)第7条の規定に基づき実施するものです。情報化の進展など図書館に関する最新のテーマや地域における課題等について研修を行い、図書館における中堅の司書としての力量を高めることを目的とします。

2 主催

文部科学省 宮城県教育委員会

3 主管

宮城県図書館

4 期日

令和4年11月16日(水)から令和4年11月18日(金)まで

5 会場

宮城県図書館2階 ホール養賢堂(〒981-3205 宮城県仙台市泉区紫山1-1-1)

6 対象

- (1) 図書館法第2条に規定する図書館に勤務する司書で、勤務経験が概ね通算3年以上の者又は研修内容に関連する業務に従事している者。
- (2) 前記と同等の職務を行うと宮城県教育委員会が認めた者。

7 参加方法

新型コロナウイルス感染症対策として、次のとおり会場への参集型とWeb参加型の2通りで開催します。Web参加にはウェブ会議システム「Webex meetings」を使用します。

- (1) 宮城県内の図書館に勤務する者:会場又はWeb参加
- (2) 宮城県外の図書館に勤務する者:Web参加

※Web参加により全日程を受講の場合は、後日参加者の所属長に出席確認証明を提出していただけます。

8 定員

90名(会場参加40名,Web参加:50名)

9 受講料

無料

10 参加申込

宮城県図書館ホームページ「宮城県図書館からのお知らせ」の「令和4年度図書館地区別(北日本)研修」参加申込フォームから必要事項を入力し申し込んでください。

- (1) 申込期限 令和4年10月20日(木)
※ 期限前でも定員に達した場合は締め切ります。

(2) 申込み・問い合わせ先
〒981-3205 仙台市泉区紫山1丁目1-1
宮城県図書館企画管理部企画協力班(担当:天野)
電話 022-377-8444 FAX 022-377-8484
電子メールアドレス kikaku@library.pref.miyagi.jp

- (3) 注意事項
ウェブで研修に参加するためのリンク、番号、パスコード等を参加申込フォームに記載された電子メールアドレスに事前送付しますので、アドレスの記載に誤りがないよう御注意ください。

11 日程表

【1日目】 11月16日(水)	9:00		10:30		10:45		12:15		13:00		13:30		13:45		14:15		14:30		16:30	
	①基調講演 「激動時代と図書館界の流れ」																			
【2日目】 11月17日(木)	9:00		10:30		10:45		12:15		13:00		13:30		13:45		14:15		14:30		16:30	
	②講義 「改正著作権法と図書館」		休憩		③講義 「公立図書館との法連携」		休憩		④講義 「ユニバーサルサービスとして図書館を考える」		休憩		⑤講義 「これからのユニバーサルデザイン」							
【3日目】 11月18日(金)	9:00		10:30		10:45		12:15		13:00		13:30		13:45		14:15		14:30		16:30	
	⑥講義 「公立図書館が障害者のためにできること」		休憩		⑦講義 「子ども読書推進と図書館」		休憩		⑧講義 「水害に備える」		閉講式									

12 研修概要

(1) 第1日目【11月16日(水)】

①基調講演「激動時代と図書館界の流れ」

講師:元長野県図書館長 平賀研也 氏

現代の図書館を取り巻く環境や課題に触れ、今後図書館に求められることは何か、考える機会とする。

(2) 第2日目【11月17日(木)】

②講義「改正著作権法と図書館」

講師:日本図書館協会著作権委員会 委員 井上奈智 氏

国立国会図書館による絶版等資料のインターネット送信や、各図書館等による図書館資料のメール送信等、著作権法の改正がもたらす図書館サービスの変化について学ぶ。

③講義「公立図書館との法連携」

講師:日本司法支援センター(法テラス) 鈴木彩葉 氏/稲垣亜耶奈 氏/上野哲男 氏

公立図書館の法情報のアクセス拠点として役割や、法関連機関との連携について学ぶ。

④講義「ユニバーサルサービスとして図書館を考える」

講師:専修大学文学部 教授 野口武悟 氏

令和元年に施行された読書バリアフリー法に触れ、障害の多様化に応じた具体的な取組等について考える。

⑤講義「これからのユニバーサルデザイン」

講師:株式会社ユーディット会長兼シニアフェロー 関根千佳 氏

ユニバーサルデザインの概要及び少子高齢社会におけるユニバーサルデザインのあり方について理解を深める。

(3) 第3日目【11月18日(金)】

⑥講義「公立図書館が障害者のためにできること」

講師:宮城県視覚障害者情報センター副所長 塩沢浩司 氏/地域連携推進員・校正員 中村哲 氏

当該センターの取組内容から、視覚障害者のニーズに応じた図書館サービスについて考える。

⑦講義「子ども読書推進と図書館」

講師:鶴見大学文学部教授 河西由美子 氏

子どもの読書活動が生涯にわたる人間形成の基礎となる部分であることを認識し、図書館の役割について理解を深める。

⑧講義「水害に備える」

講師:株式会社栗原研究室第一建築士事務所 代表取締役設計室長 川島宏 氏

人を守り、資料を守るため、図書館に求められることについて学ぶ。

13 修了証書

研修日程の概ね4/5以上を受講し、研修成果(研修内容、研修成果を踏まえた業務の改善提案・活用方法等)について、研修終了後2週間以内にレポート(1,200字程度)を提出し、宮城県教育委員会が認めた者に修了証書を授与します。

なお、Web参加者についても同様の扱いとしますが、受講者の視聴環境等により受講できなかった場合は、修了証書が発行されない場合があります。